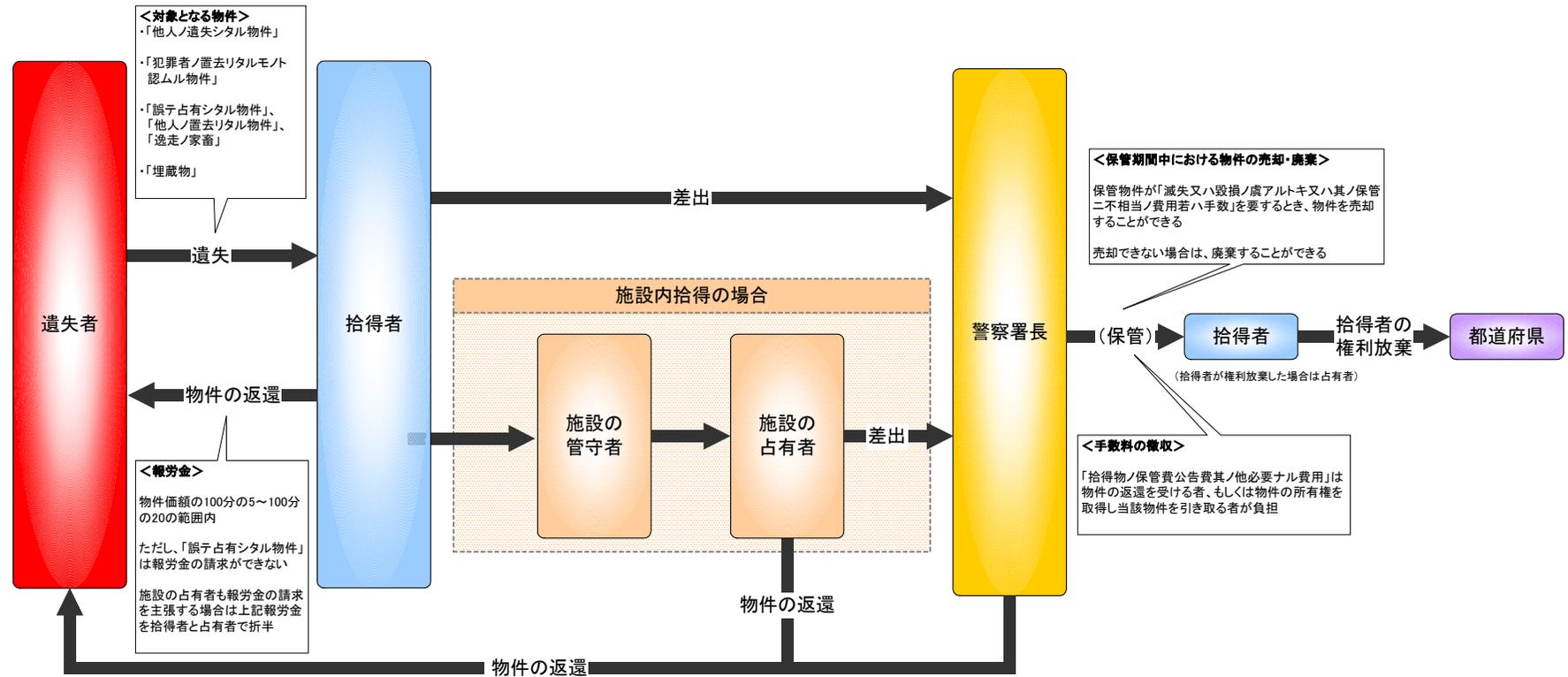


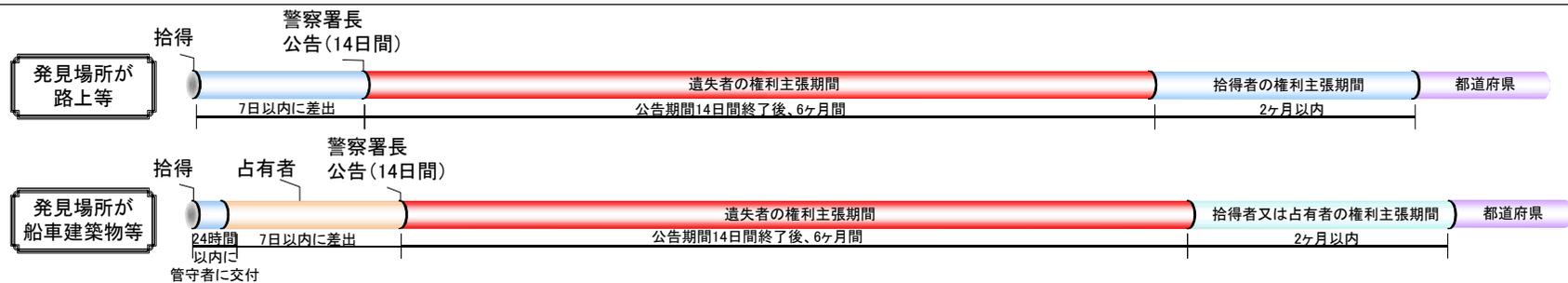
### 3 . 各国遺失物取扱フロー

- (1) 日本
- (2) ドイツ
- (3) フランス (パリ警視庁管内)
- (4) 英国 (ロンドン警視庁管内)
- (5) 米国 (ニューヨーク州)
- (6) 米国 (カリフォルニア州)
- (7) 米国 (コロンビア特別区)
- (8) カナダ (ケベック州)

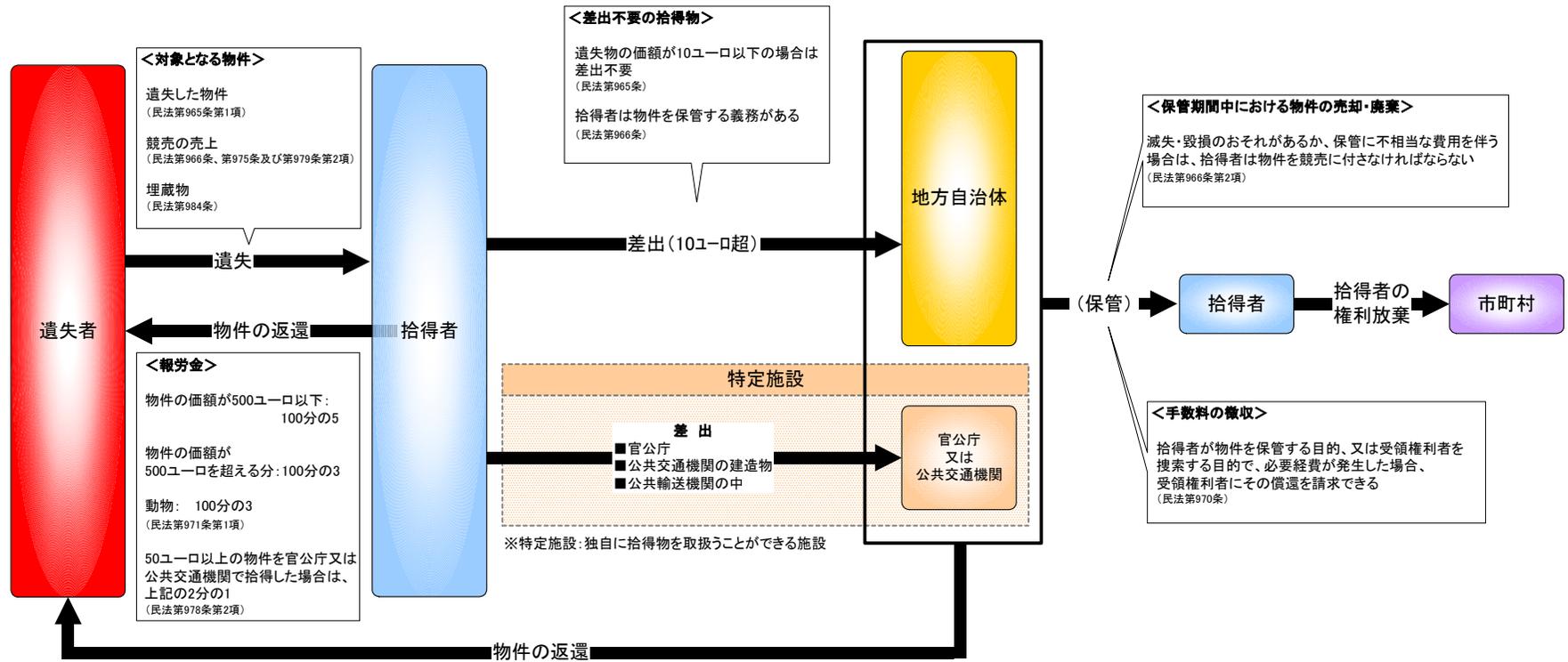
日本



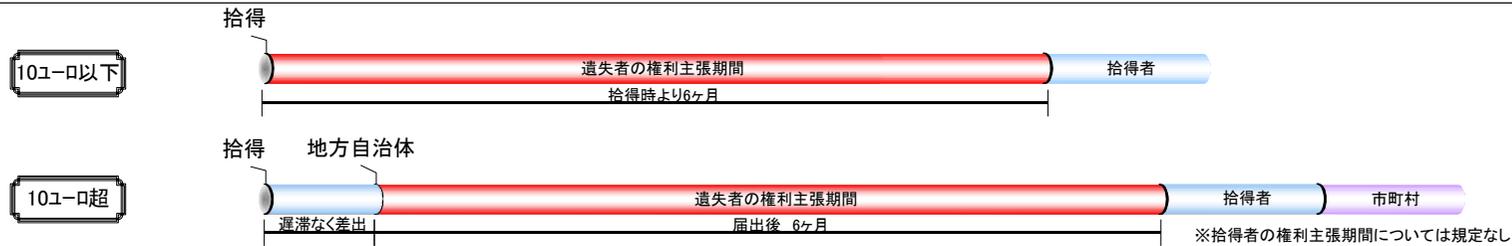
拾得者が権利主張している場合



# ドイツ

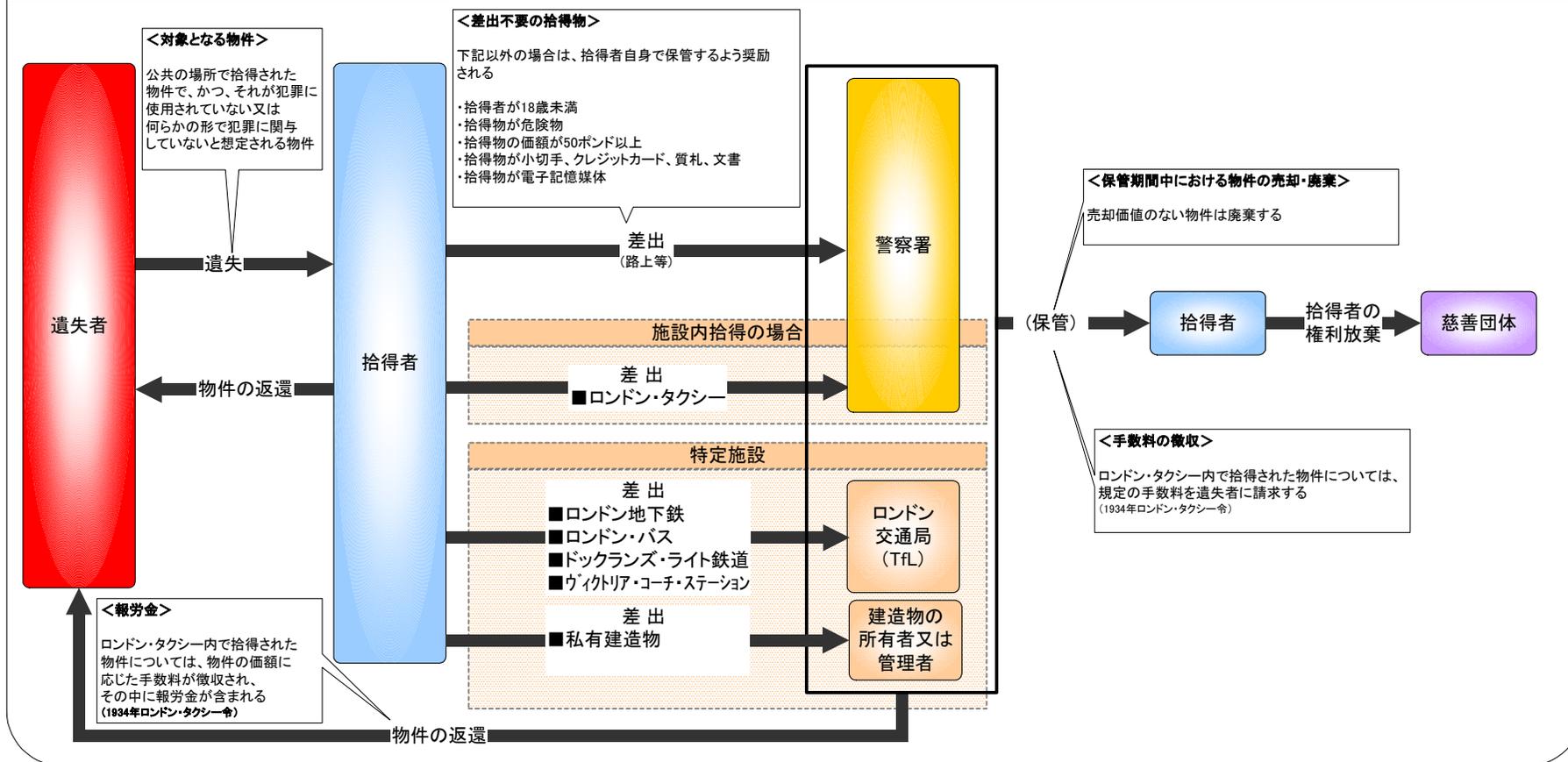


## 拾得者が権利主張している場合 (発見場所が路上等)

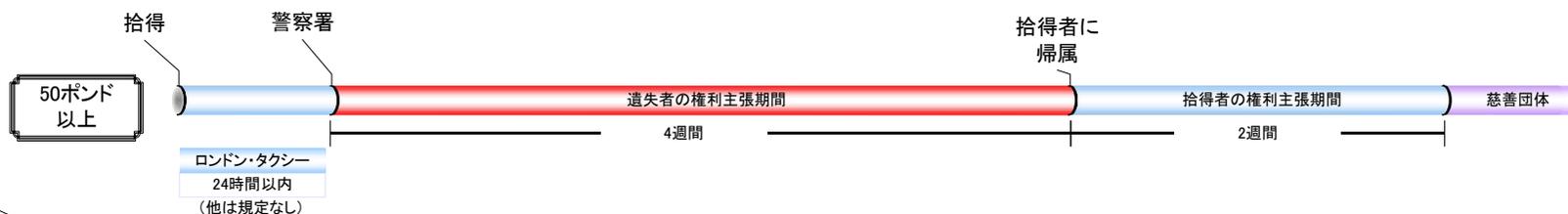




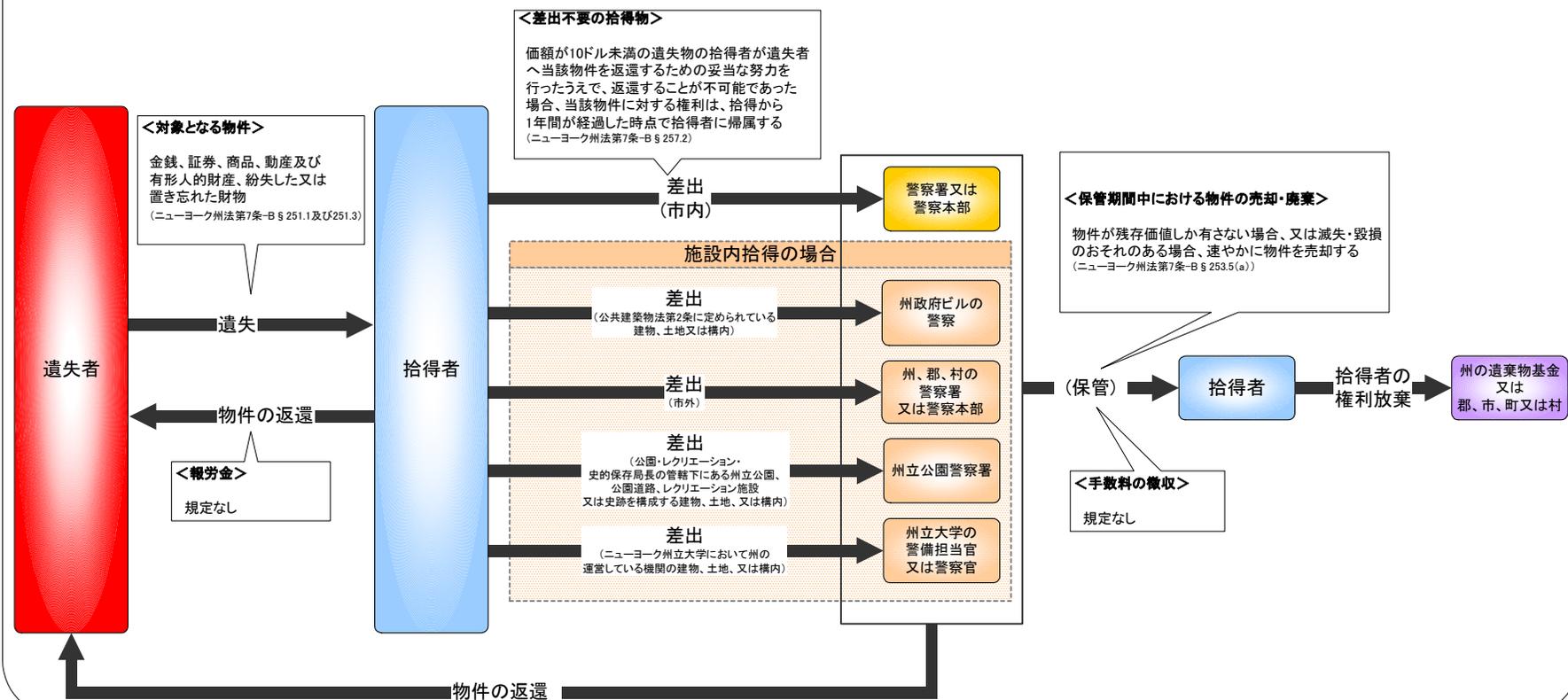
英国(ロンドン警視庁管内)



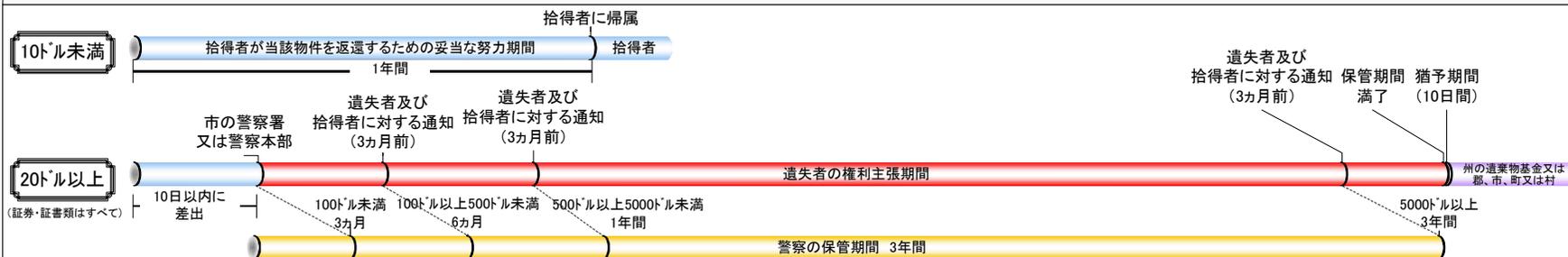
拾得者が権利主張している場合  
(発見場所が路上又はロンドン・タクシー内)



米国(ニューヨーク州)

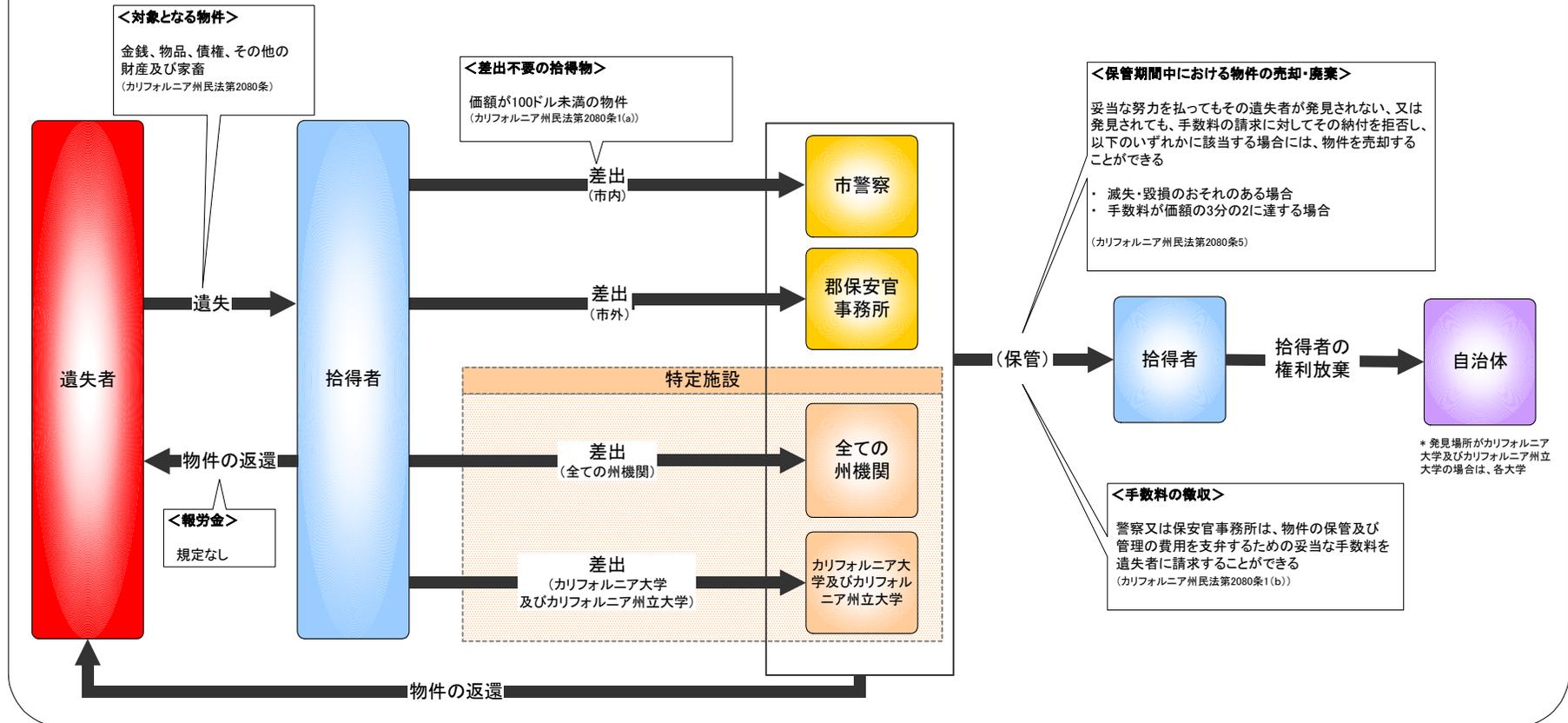


拾得者が権利主張している場合



※10ドル未満の物件については差し出さなくてもよいことがニューヨーク州法第7条-B § 257.2で規定されており、差出が必要な物件は20ドル以上となっている  
 ※拾得者の権利主張期間については規定なし

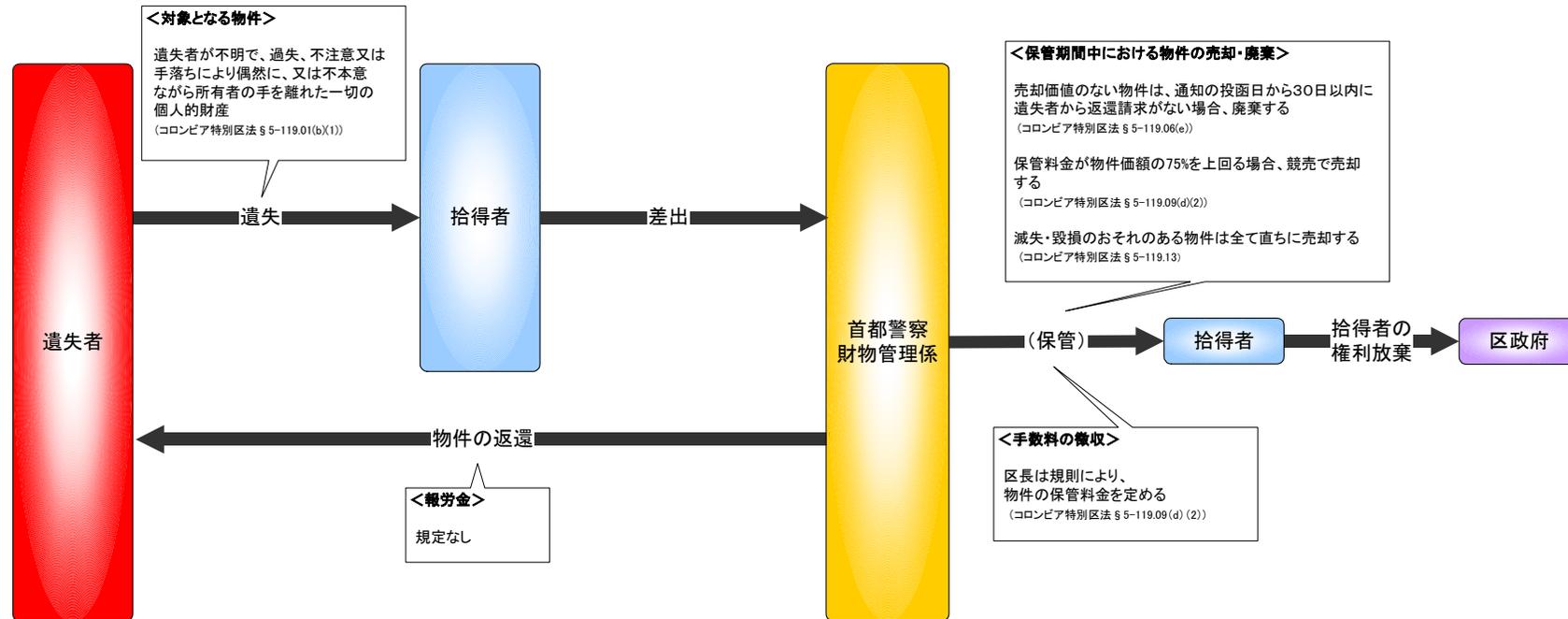
米国(カリフォルニア州)



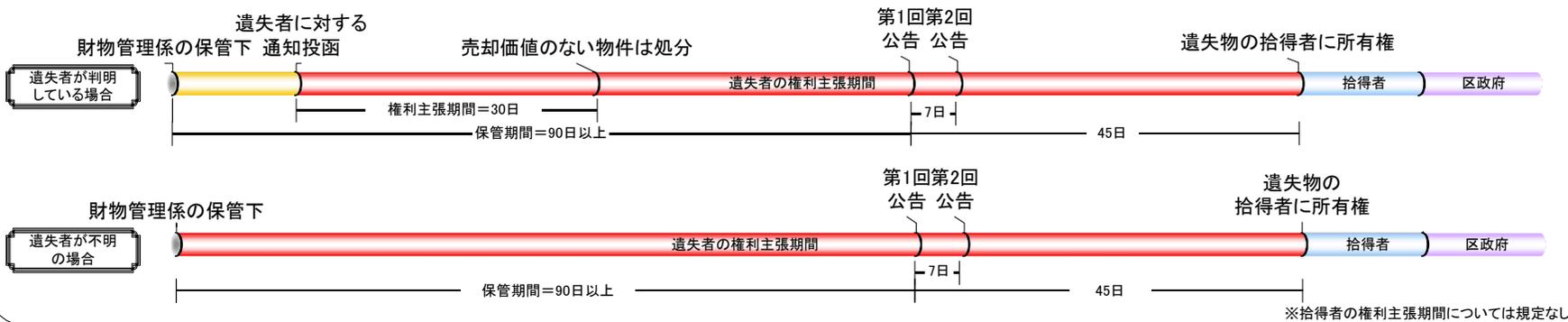
拾得者が権利主張している場合  
 (発見場所が路上等)



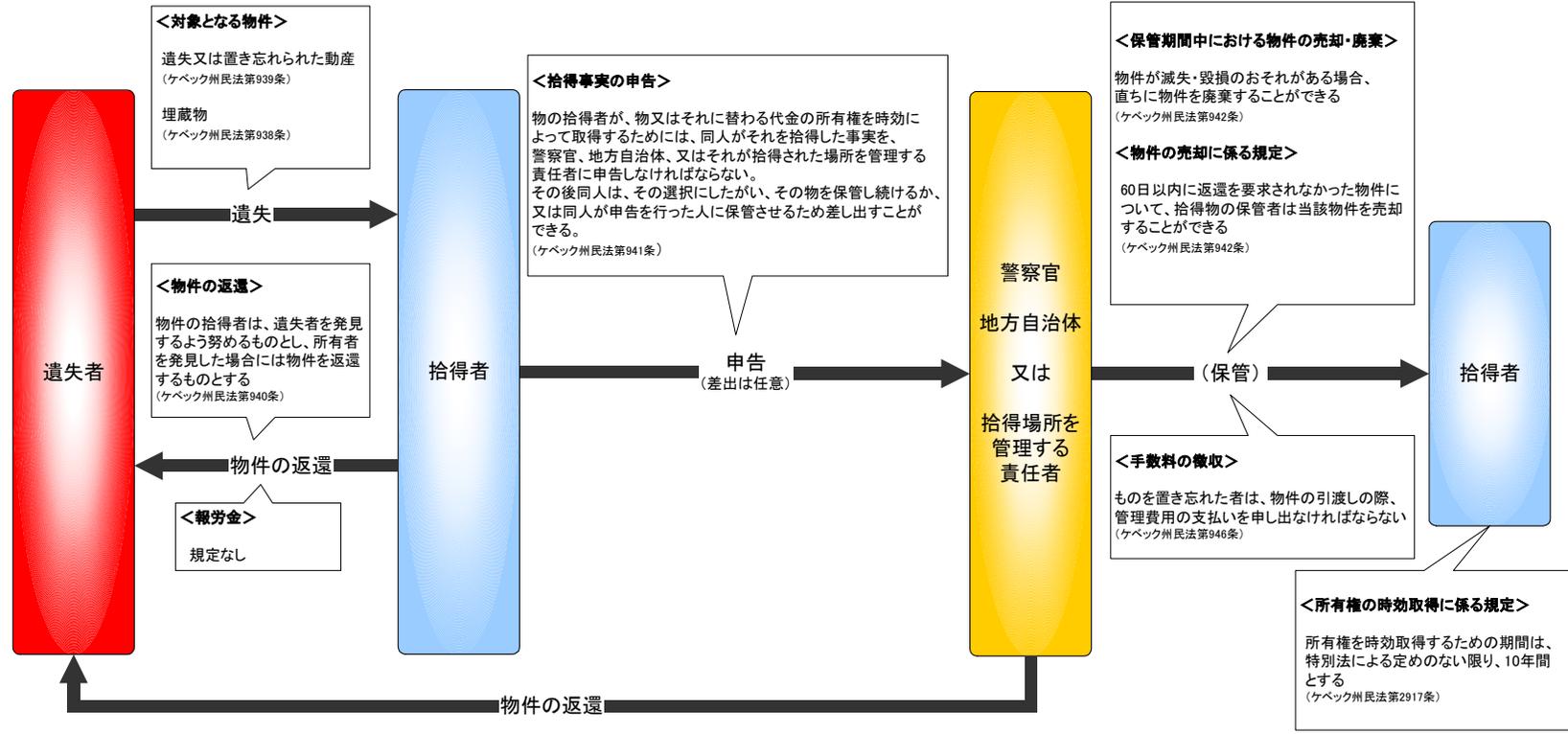
米国(コロンビア特別区)



拾得者が権利主張している場合



カナダ(ケベック州)



拾得者が権利主張している場合

